

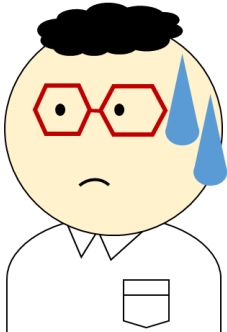
Q27. 個別の指導計画はいつ評価すればよいのですか？

気が付いたら
もう夏休み



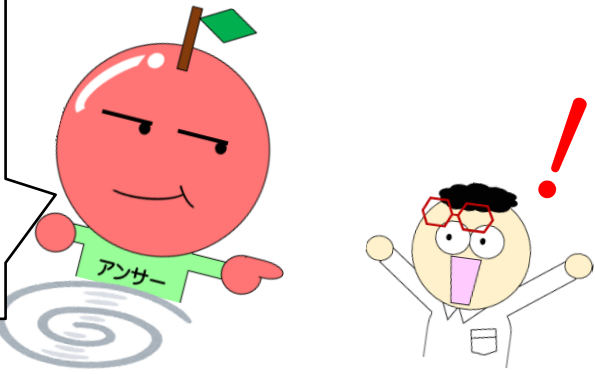
そう言えば、
個別の指導計画って
いつ評価すればいいの
かなあ：

学校の様式は、
評価の時期は、
明記されていない

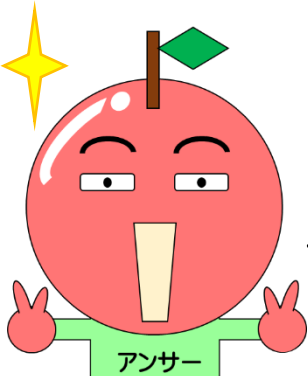


何となく年度末にだけ
評価してきたけれど：

個別の指導計画を効果的に活用するためには、常に評価の視点をもっていないとね



できるだけ短期間で
評価することを意識
するべし

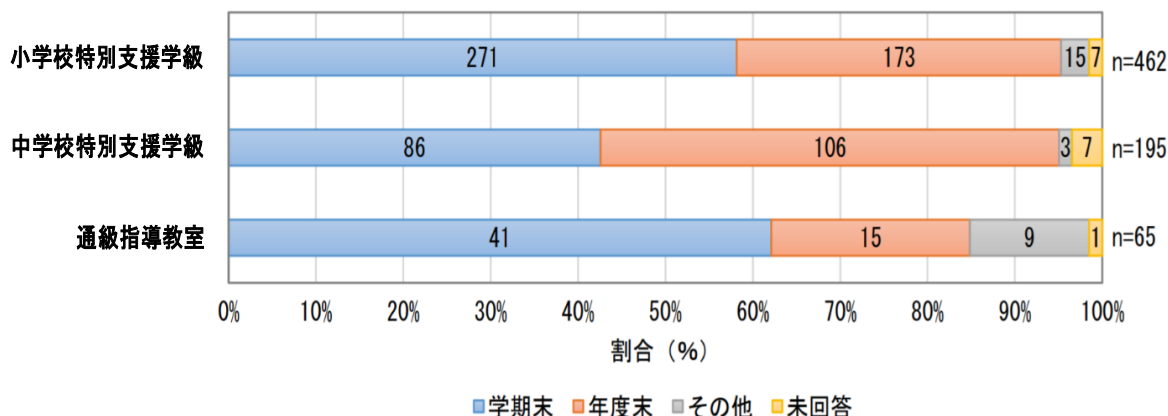


それを踏まえて
計画は適宜修正を！

できるだけ短期間で評価することを意識する

□ まずは、学期末に評価することを意識した個別の指導計画を作成してみましょう。

個別の指導計画の評価時期（青森県総合学校教育センター、2020）



実態調査の結果では、個別の指導計画の評価時期を「年度末」にのみ設定している教員が、小学校特別支援学級では 37.4%、中学校特別支援学級では 54.4% いました（上図）。

年度末に 1 年間の総合的な評価を行うことも大事ですが、個別の指導計画を活用して指導を充実させるためには、学期末など短期間で定期的に評価することも重要です。そのためには、短期間で評価可能な指導目標（短期目標）を設定する必要があります。また、適切な学習評価のためには、日々の指導記録も欠かせません。指導目標が具体的で観察可能なものであれば、指導記録をとる視点も明確になります。

なお、短期目標の設定については、[Q25](#) を参照ください。

個別の指導計画を活用して PDCA サイクルを回す

□ 個別の指導計画は、評価の結果を踏まえて、目標や指導・支援の手立てを適宜修正し、指導の改善につなげます。

個別の指導計画は、年度初めの仮説に基づいて立てた見通しですから、当然、児童生徒の学習状況や指導の結果によっては、年度途中に修正する必要性が生じます。個別の指導計画の修正について、もし「当初の見通しが甘かったから仕方なく修正する」というように捉えている方がいたら、ぜひ「指導の充実のために積極的に修正した方がよい」というように発想を転換しましょう。それが、子供の実態に応じた指導の PDCA サイクルを回すことにつながります。

ちなみに、朱書きで修正することで、指導経過を「見える化」することができます。



【文献】青森県総合学校教育センター（2020）：青森県内小・中学校における特別支援学級、通級による指導に関する実態調査報告書。

よく一緒に読まれている Q

Q12 「『明日の自立活動の授業、どうしよう…』という日々です。計画的に指導するにはどうしたらよいですか？」

Q25 「個別の指導計画の長期目標と短期目標を立てましたが、これでよいのか不安です…」

[目次に戻る](#)